

◆ 文化 ◆

おだまき さき織り展示・販売会
「ORIORI IROIRO」

年齢や障害もいろいろ。色もセンスもいろいろ。気持ちひとつ「丁寧に心を込めて作るさき織り」出会うてほしいすてきないろいろ…。さき織りで作ったバッグや小物、藍染めの商品を多数取り揃えております。東京モード学園の学生さんとのコラボ商品もあります。

【日時】12月13日(水)～18日(月)

12:00～19:00、初日は14:00～、最終日は～17:00

【場所】鯖猫ギャラリー(武蔵野市吉祥寺本町2-33-1、吉祥寺駅から徒歩5分)

【問合せ】社会福祉法人つむぎ おだまき工房

☎&Fax 042-341-7107

うたごえ in 元気村

うたごえを通して、住民同士のふれあいが広がり、この地域に住んでよかったと思えるようになればいいなと願っています。アコーディオン伴奏付き。

【日時】12月19日(火)13:30～15:30

25日(月)18:30～21:00

【場所】小平元気村おがわ東第2会議室(予定)

【参加費】昼300円、夜500円

【問合せ】村瀬☎090-4947-5393

サロンミニコンサート

《1725年製のストラディバリウスのバイオリン》

バイオリン：黒澤誠登(東京フィルバイオリン奏者)

【日時】参加費の記載のないものは無料です。

12月21日(木)10:50～小川町2丁目児童館

25日(月)13:30～永田珈琲(珈琲付1,000円)

27日(水)14:30～津田公民館(500円)

1月10日(水)13:30～永田珈琲(珈琲付1,000円)

19日(金)14:30～津田公民館(500円)

24日(水)14:30～津田公民館(500円)

【問合せ】バイオリンの音を楽しむ会(黒澤)

☎&Fax 042-341-3457



東日本大震災復興支援

響けマリンバ にこにこ Charity こんさあと

毎年、大沼公民館を通して、宮城県名取市閑上(ゆりあげ)公民館他に寄付しています。

【日時】12月23日(土・祝)14:00～16:00

【場所】小平市中央公民館ホール

【参加費】基金500円(手作りクッキーとお茶付き)

【主催】ケア音楽実践ドルツェの会、マリンバ演奏を楽しむ会

【問合せ】今井 ☎&Fax 042-341-4806

憲法カフェ@なかまちテラス

大切な憲法の語り合いの場、どなたでもご参加下さい。

【日時】いずれも土曜日 13:30～16:00

12月23日 1年を振り返って(ケーキ付き)。
1月27日

【場所】なかまちテラス地下学習室1

【参加費】コーヒーブレイク100円

【問合せ】坂口☎042-325-2339

E-mail:yoko_sak@qa2.so-net.ne.jp



ジャズで楽しむクリスマス

クリスマスも間近、心温まるジャズの生演奏でちょっとリッチなひとときをお届けします。好きな飲み物をお持ち込み下さい。

【日時】12月23日(土・祝)19:00～21:15

【場所】ルネこだいらレセプションホール

【定員】60名(要予約、定員になり次第〆切)

【参加費】1,000円(小・中・高500円)

【主催・申込・問合せ】ザ・小平JAZZ座☎080-4449-5757

E-mail:jazzkodaira@gmail.com

朗読小平教室ひびき 第10回発表会
～ドラマティック・リーディングをめざして～

〈プログラム〉乃南アサ作『早朝の散歩』、川端康成作『かけす』、立原えりか作『六本指の手袋』、三浦哲郎作『じねんじょ』、藤沢周平作『三日の暮色』、平岩弓枝作『ふたりぼっち』、八百坂洋子再話『胡弓の音』、吉村昭作『桜』という席題、永井龍男作『マッチ』

【日時】1月7日(日)13:30開演

【場所】小平市中央公民館ホール

【参加費】無料

【問合せ】滝来☎042-392-8894、前川☎042-458-3710

◆ 子ども ◆

きらら

(時間の記載のないところは10:00～12:00)

●子育て広場(全て申込み不要、無料)

12月14日(木)だっこ(中野産婦人科医院)

21日(木)10:00～11:45ベビー三小

22日(金)ベビー中央(中央公民館)

25日(月)だっこ(中野産婦人科医院)

2

6日(火)はなこ(鈴木公民館)

1月9日(火)11:00～12:30白梅

11日(木)だっこ(中野産婦人科医院)

18日(木)10:00～11:45ベビー三小

19日(金)10:30～15:00ここフェスにて

子育て広場、カフェ、赤ちゃん体操

以上の【申込・問合せ】NPO法人子育てサポートきらら

☎042-345-8262 E-mail:kirara_0305kodaira@yahoo.co.jp

連続講座 はじめてのグリーンサポート

大切な人との死別・離別を体験した子どもをサポートする体制を小平市につくるため誕生した「グリーンサポートこだいら(グリコ)」の連続講座。初めて知る方に向けた基本的な内容で、専門家5人のお話をうかがいます。終了後、自由参加の交流会あり。

【日時】いずれも土曜日 14:00～16:00 *1&2回は終了
12月16日、1月27日、2月3日
*1回だけの参加もOKです。事前申込は不要ですが、お子様連れの場合は参加日の3日前までに連絡。

【場所】ルネサスエレクトロニクス(株)武蔵事業所本館
1階大会議室(小平市上水本町5-20-1)

【参加費】各回500円

【後援】小平市、小平市教育委員会、小平市社会福祉協議会

【主催・問合せ】グリーンサポートこだいら

E-mail:m0r1.ykk@gmail.com(森)

子どもの権利条約普及推進事業

講演会 子どもたちに寄り添う

～いじめ・虐待・少年非行の現場から～

地域のつながりを深め、子どもたちを支えるまちを目指して、私たち大人ができることを一緒に考えてみませんか。講師：坪井節子さん(弁護士、社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事長)

【日時】12月16日(土)10:00～11:50

【場所】小平市中央公民館 視聴覚室

【参加費】無料

【定員】60人(先着順、当日会場へ)未就学児入場可

【企画・運営】小平市子どもの権利条約普及推進事業企画委員会

【主催・問合せ】小平市教育委員会・地域学習支援課

☎042-346-9834

シンポジウム

白梅子育て広場を見つめ直して

～私たちのこれから～

「白梅子育て広場」は、学生が主体の子育て支援団体で、地域の方々の声や学生の想いから内容を考えてイベントを作っています。基調報告やパネルディスカッションで広場の取り組みをお知らせします。

【日時】12月16日(土)13:00～17:00

【場所】白梅学園大学J棟

【参加費】無料

【主催】白梅子育て広場GP学生委員会

【問合せ】白梅学園大学企画調整室☎042-346-5639

E-mail:hirobasidouin@shiraume.ac.jp

自由遊びの会

【日時・内容】12月17日(日)10:00～16:00
もちつき大好き(出入り自由)

【場所】小平市立きつねっぱら公園子どもキャンプ場

【参加費】無料、カンパー100円(保険代を含む)

【持ち物】タオル、水筒、お皿、箸など本人が必要なもの。汚れてもいい服で!

【主催】NPO法人こだいら自由遊びの会

<http://www.playpark.jp/asobibasien>

【当日の連絡先】足立☎090-1771-7431、
福本☎070-6616-9959

こだはぐカフェ@鈴木公民館

【日時】12月19日(火)10:30～14:30

【場所】小平市鈴木公民館学習室2

【参加費】100円(フリードリンク&お菓子付き)

◆助産師さんのお話し会◆11:00～12:00「乳幼児のこ
とばの育ちについて」と「ベビーリトミック」無料

【主催】小平はぐくみプロジェクト

【問合せ】E-mail:contact@kodahug.com

<http://kodahug.com/>

*この事業は歳末たすけあい地域福祉活動募金
による助成を受けています。



小平こども劇場

◆舞台観賞会『オペラ 森は生きている』(オペラ
シアターこんにやく座公演)大晦日の日、わがままな
女王の気まぐれから始まった春の花マツユキ草探し。
言いつけられた娘が森に探しに入り、そこで出会った
ものは…。

【日時】12月23日(土・祝)13:20開演

【場所】ルネこだいら大ホール

【対象】小学生以上 *3歳以下は入場できません

【参加費】子ども(4～18歳未満)2500円、大人3500円

◆「さーやんの絵本からあそぼう」

絵本のお話からイメージをふくらませ、その世界の中
であそび合う時間を親子で一緒に楽しんでみませんか。
「読み聞かせ」とは少し異なり、ライブで創るあそび
の時間です。

講師：西脇さやかさん(公財)日本児童青少年演劇
協会「幼児の劇あそび夏季講習会」講師等)

【日時】1月31日(水)10:30～11:30

【場所】小平市小川西町地域センター

【対象・定員】0～3歳の未就園児の親子10組(要申込)

【参加費】1組100円(会員は無料)

以上の【申込・問合せ】NPO法人小平こども劇場

☎&FAX 042-347-7211

Email:kodaira.kodomo.2016@soleil.ocn.ne.jp

<http://kodaira-kogeki.org>(HPアドレスが新しくなりました)

小平市市民活動支援公募事業

第2回 ここフェス

～こだいら・子ども・子育てフェスティバル～

子どもや子育てに関わる市内25の団体や個人が協働
で行なう一大イベント!各地の子育て広場の出張版や
親子で楽しめるワークショップ、一息つけるカフェな
ど盛りだくさん。詳しくはチラシをご覧ください。

【日時】1月19日(金) 20日(土)
10:30~15:00 *1月16日(火)午後からは「こ
ウィーク」も同時開催中!
【場所】小平市中央公民館ギャラリー&視聴覚室
【参加費】無料 *但し、一部ワークショップやカフ
ェは有料です。
【主催】ここぷらっと~こだいら・こども・こそだて
プラットフォーム~
【問合せ】事務局 E-mail:cocoplatt.kodaira@gmail.com

19日 9:30~11:45 中央公民館講座室2
26日 9:30~11:45 元気村あすびあ会議室
1月 2日 お休み
9日 13:30~15:45 元気村あすびあ会議室
16日 9:30~11:45 中央公民館学習室4
23日 9:30~11:45 元気村あすびあ会議室
【参加費】1回200円
【主催・問合せ】小平 IT 推進市民グループ
http://kodaira-it.jp/hazimete/

◆ 福 祉 ◆

喫茶〈サタデーひだまり〉

障がいのある方、そうでない方、家族の方、子どもさん、高齢者など、地域の方々がどなたでも楽しく集える居場所です。〈メニュー〉コーヒー、紅茶、ジュースなど、クッキー付きで1杯各100円。
【日時】原則毎月第3土曜日、いずれも13:00~17:00
12月16日、1月20日
【場所】小平元気村おがわ東2階第2会議室(予定)
【主催】精神保健福祉ボランティアの会「ひだまり」
【問合せ】代理:市民活動支援センターあすびあ
☎042-348-2104

ハートピアすぱすまいらいふ&まいわく事業
~若者が社会参加するために必要なABCを学ぶ支援事業~
◎認知行動療法実践(中級)講座10回シリーズ
第7回「マインドフルネス」~第3世代の認知行動療法 講師:稲森晃一氏(国立精神神経医療研究センター心理療法士)
【日時】12月20日(水)10:00~12:00
【場所】小平市福祉会館第3集会室
◎「7つの習慣・第8の習慣」学習会10回シリーズ
第8回第8の習慣「模範になることと方向性を示すこと」~信頼を築き、ビジョン・価値観を共有するリーダーシップについて学んでみませんか。
【日時】1月10日(水)10:00~12:00
【場所】小平市福祉会館第3集会室
上記2件とも【定員】10名【参加費】無料
【後援】小平市社会福祉協議会
【主催・申込・問合せ】NPO小平ハートピア 永瀬
☎&Fax 042-401-8833
E-mail:heartpia@wish.ocn.ne.jp
*この事業は真如苑助成事業です。

◆ シニア ◆

はじめてのパソコンサークル

小平IT推進市民グループのメンバーが、ワード、エクセル、デジカメなどの疑問にお答えします。インターネットに接続できます。ノートパソコン、マウスと電源コード(ACアダプター)をお持ち下さい。
【日時】いずれも火曜日、予約は必要ありません。
12月12日 13:30~15:45 元気村あすびあ会議室

熟年いきいき会

◆伴侶を亡くした人が語り合う会
12月のテーマ~伴侶の会で得られたこと~
【日時】12月20日(水)13:30~16:00
【場所】小平市福祉会館第5集会室
【参加費】資料・お茶代200円(会員100円)
*伴侶のある方の参加はできません。
◆コミュニティカフェ「おしゃべりサロン」
【日時】1月4日(木)13:30~16:00
【場所】小平市福祉会館第1集会室
【参加費】資料・お茶代200円(会員100円)
◆みんなで話しましょう!「今年はこんな年にしよう」
【日時】1月18日(木)13:30~16:00
【場所】小平市中央公民館学習室4
【参加費】資料・お茶代200円(会員100円)
◆♪みんなで唄おう♪第52回「市民うたごえ祭り」
【日時】1月23日(火)13:30~15:30
【場所】小平市中央公民館ホール
【参加費】歌詞集代200円
以上4件とも予約不要、自由参加
【主催・問合せ】熟年いきいき会 太田
☎&Fax 042-341-8604



◆ 環 境 ◆

シンポジウム
玉川上水花マップって何?
皆でコツコツ歩いた記録
時とともに変化してゆく玉川上水の植物を記録しておきたい!羽村から杉並までの30kmを毎月こつこつ歩いて調べたわたしたちの花の記録を発表します。
(講演者)高槻成紀さん(元麻布大学教授、保全生態学)、関野吉晴さん(武蔵野美術大学教授、文化人類学、探検家、医師)玉川上水花マップネットワークのメンバー *内容は変更になる場合もあります。
【日時】1月8日(月・祝)14:00~16:00
【場所】小平市中央公民館ホール
【参加費】300円
【定員】150名(先着順、申込不要、直接会場へ)
【主催】ちむくい https://t-ramsar.jimdo.com
【共催】玉川上水花マップネットワーク
【問合せ】リー智子 ☎080-5019-0153

*12/16 (土) ~2018年1月8日 (月・祝) には中央公民館1階ふれあいプロムナードでパネル展示も行いま

す。

◆ 募 集 ◆

市が市民の意見を募集中です (パブリックコメント)

パブリックコメントは、まちづくりに市民の意見を反映させる手段のひとつです。どれも大切ですが、詳しいことは小平市のホームページでご確認ください。

<http://www.city.kodaira.tokyo.jp/pubcome/index.html>

◆小平市第四期地域保健福祉計画及び小平市第三期福祉のまちづくり推進計画 (素案) 〆切: 12/17

◆小平市地域包括ケア推進計画 (素案) 〆切: 12/17

◆第五期小平市障害福祉計画・第一期小平市障害児福祉計画 (素案) 〆切: 12/17

◆小平市子ども・若者計画素案 〆切: 12/19

◆小平市産業振興基本計画 (素案) 〆切: 12/19

◆小平市農業振興計画 (素案) 〆切: 12/19

◆ 他市の情報 ◆

ふくしま浪江まち物語コンサート 紙おと芝居「帰る・帰らない」

「帰る」「帰らない」でゆるる6年、その変遷と心情を世界的アーティストの力を借り、避難者自らが物語と音楽で伝えます。ふくしまキッズプロジェクト in こいだいらも協力しています。

【日時・場所・内容】いずれも 19:00 開演

◆12月18日 (月) 全労済ホール/スペース・ゼロ (渋谷区代々木 2-12-10 全労済会館1階) 「浪江ちち牛物語」ほか上演。吉原りえ (フルート) 新垣隆 (ピアノ) 出演

◆12月21日 (木) 自由学園明日館・講堂 (豊島区西池袋 2-31-3) 「なみえ母・娘避難物語」ほか上演。

東海林悦子 (ハーブ) 出演

【参加費】いずれも前売り: 一般 2,000 円、未成年 (19歳以下) 1,000 円。当日券: 一般 2,500 円、未成年 1,500 円 *Peatix (<http://peatix.com/>) でチケット販売中
*未就学児入場不可

【主催】浪江まち物語つたえ隊

【問合せ】まち物語制作委員会 ☎090-9734-9389 (福本)
E-mail: matimonogatari@hotmail.co.jp

寄付月間公式認定企画 “欲しい未来へ、寄付を贈ろう”

チャリボン at 新宿三井ビルディング

大掃除の季節。読み終えた本で社会貢献しませんか。(株)バリューブックスが運営する古本のリユースを活用して NPO・NGO の寄付集めをお手伝いする仕組みです。

【回収日】12月20日 (水) 21日 (木)
11:00~18:00

【回収場所】新宿三井ビルディング 55 SQUARE NORTH (ロビーフロア) *支援先のパンフや書籍も展示。

【対象品】書籍、DVD、CD ゲームソフト、はがき。但し ISBN のない本、寄贈印がある本、百科事典、コンビニコミック、個人出版の本、漫画雑誌、一般雑誌は不可。

【問合せ】公益財団法人トヨタ財団 国内助成プログラム担当 ☎03-3344-1701、Fax 03-3342-6911

E-mail: gp4ca@toyotafound.or.jp

*他にも様々な寄付の企画があります。

詳しくは「寄付月間」で検索してください。

★3月には小平図書館友の会主催「チャリティ古本市」もありますのでご活用ください。

11月26日に行われた「福島復興支援ツアー成果発表会」(小平市市民活動支援公募事業)の報告を寄稿いただきました。

私達は白梅学園大学・山路先生のゼミナールに所属しています。昨年一つ上の先輩方が福島に行き、今年2月私達も福島に行く機会を頂きました。福島に行ったことがない学生が多く、福島について知りたいという想いで、他大学の学生も含めて21名の学生がツアーに参加しました。

福島に行き、人がいなくなり閑散とした街並みや、道路の横に積み上げられている多くの汚染土が目に入りました。被災者の方からお話を伺うことが出来、「心の復興」はまだ終わっていないのだと考えさせられました。

ツアー終了後、学生の私達に出来ることは、ツアーで自分自身が感じたことや被災者の方の想いを伝えることだと考えました。小平市の市民活動支援公募事業として支援を頂き、福島県浪江町の実話をもとにアニメーションや紙芝居を作成している浪江まち物語つたえ隊の方に小平市に来てもらうことが出来ました。講演内容は学生たちのツアー報告・紙芝居とアニメーションの上映・被災者の方のお話でした。紙芝居は通常、浪江まち物語つたえ隊の方のみで行なっていますが、今回は学生たちも参加させて頂きました。今の時代、なかなか紙芝居を見ることがありません。アニメーションと違う点として、紙芝居は生の声で伝えることができて感じました。実際、会場で紙芝居を見て涙を流している方がいらっしや、生の声が一番相手に伝わるということが分かりました。

講演会には約30名の来訪者があり、その方々に少しでも福島について知って頂く機会ができ、とても感謝しております。東日本大震災・福島第1原発事故について、1人でも多くの人に知っていただくのが本当の復興です。私達の目的は講演会の参加の有無ではなく、福島をモノを購入したり、被災者の方の話に耳を傾ける人が増えていくことです。

来年で震災から7年目の3月11日を迎えます。被災者に寄り添う日、防災について考える日、自分の愛する家族や友人に感謝する日です。私達は福島に関わり、思いやりや傾聴、伝えることの大切さを学びました。これから社会人としての経験を活かしていきます。

(白梅学園大学 子ども学部 家族地域支援学科4年 齊藤千尋)